

洞 爺 湖 町 議 会 令 和 4 年 1 1 月 会 議

議 事 日 程 (第 1 号)

令和 4 年 1 1 月 1 日 (火曜日) 午前 1 0 時 0 0 分開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
日程第 2 諸般の報告について
日程第 3 行政報告について
日程第 4 議案第 38 号 令和 4 年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算 (第 6 号)

本日の会議に付した事件

日程第 1 ～ 日程第 4 まで議事日程に同じ

出席議員 (11 名)

1 番	越 前 谷 邦 夫 君	2 番	大 久 保 富 士 子 君
3 番	篠 原 功 君	4 番	大 屋 治 君
5 番	立 野 広 志 君	6 番	五 十 嵐 篤 雄 君
7 番	千 葉 薫 君	8 番	今 野 幸 子 君
10 番	石 川 邦 子 君	11 番	板 垣 正 人 君
12 番	大 西 智 君		

欠席議員 (0 名)

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	下 道 英 明 君	副 町 長	武 川 正 人 君
総務部長	高 橋 秀 明 君	経済部長	若 木 涉 君
洞爺総合 支 所 長	佐 野 大 次 君	税務財政 課 長	藤 岡 孝 弘 君

健康福祉 課長	高橋憲史君	健康福祉 センター長	末永弘幸君
業振興課長 兼新型コロナウイルス 特別対策	原信也君	教育長	渋川賢一君
代表監査 委員	山口芳行君		

職務のため出席した者の職氏名

事務局長	佐藤久志	書記	阿部はるか
庶務係	木村暁美		

◎開会の宣告

○議長（大西 智君） 皆さん、おはようございます。

現在の出席議員は11名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから、洞爺湖町議会令和4年11月会議を開会いたします。

◎感謝状の伝達

○議長（大西 智君） 会議に先立ちまして、10月24日、立野広志議員に対しまして、在職35年永年在職町村議会議員総務大臣感謝状が贈呈されていますので、ここで伝達をさせていただきます。

立野議員は前のほうにお越しく下さい。

〔感謝状 授与〕

◎開議の宣告

○議長（大西 智君） これから、本日の会議を開きます。

（午前10時00分）

◎会議録署名議員の指名について

○議長（大西 智君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第120条の規定により、3番、篠原議員、4番、大屋議員を指名いたします。

◎諸般の報告について

○議長（大西 智君） 日程第2、諸般の報告を行います。

諸般の報告は、お手元に配付のとおりでありますので、これでご了承願います。

ここで、議会運営委員会の所管事務調査の報告を願います。

五十嵐委員長。

○議会運営委員会委員長（五十嵐篤雄君） おはようございます。

読み上げて報告とさせていただきます。

所管事務調査報告書。

令和4年11月1日、洞爺湖町議会議長、大西智様。議会運営委員会委員長、五十嵐篤雄。

本委員会は、所管事務調査のため、次のとおり委員会を開催したので、その結果を報告します。

記。

1、調査事項、洞爺湖町議会令和4年11月会議の運営について。

2、調査日、令和4年10月31日月曜日。

3、出席委員、私ほか、大久保副委員長、越前谷委員、立野委員、千葉委員。

4、委員外として、大西議長、板垣副議長にもご出席をいただきました。

5、説明員、武川副町長。

6、結果、地方自治法第102条の2第7項の規定に基づく洞爺湖町議会令和4年11月会議の開議請求に伴い、本委員会を開催し、議会運営のための所要の協議を行い、その結果は次のとおりであります。

会議期間について、11月1日、1日間。

審議日程について、11月1日、本会議。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組として、次のことを決定しました。

議場内では、議員、職員の全員がマスクを着用することとし、入室前に手の消毒を行うこととする。

傍聴者についても、入室前に手の消毒を行っていただくとともに、マスクを着用し、間隔を開けて着席いただくこととする。

以上でございます。

○議長（大西 智君） 以上で、諸般の報告を終わります。

会議の審議日数は、本日1日を予定しておりますので、議事運営にご協力をお願い申し上げます。

◎行政報告について

○議長（大西 智君） 日程第3、行政報告を行います。

町長並びに教育長から行政報告の申出がありますので、これを許します。

はじめに、町長の行政報告を許します。

下道町長。

○町長（下道英明君） 洞爺湖町議会令和4年11月会議、町長行政報告をいたします。

1、寄附について。

前会議から本会議までの間、次の方々より寄附の申出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

（1）金員の寄附。室蘭市東町2丁目23番25号、北海道行政書士会室蘭支部、支部長、甲田啓一氏、金額10万円（みんなの基金）でございます。

（2）金員の寄附。ふるさと納税寄附金として、個人（匿名を含む）224件、累計3,072件でございます。総額468万5,000円、累計で5,391万1,000円。

2、新型コロナウイルス感染症対策について。

新型コロナウイルスの新規感染者数は、ほぼ一定の水準で推移していますが、感染状況について、世界的に改善の傾向が見られることから、1日当たりの入国者数の上限の撤廃や外国からの個人旅行客の入国の解禁など、新型コロナウイルスへの水際対策は大幅に緩和され、

社会経済活動はコロナ禍前に近づきつつあります。アフターコロナに向け規制緩和がされておりますが、引き続き国の動向を注視し、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図ってまいります。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種につきましては、9月末現在で、18歳以上59歳以下が381人、21.6%、60歳以上が2,835人、79.6%、全体で3,216人、60.4%の方々が4回目の接種を完了しております。

また、オミクロン株対応2価ワクチンによる接種について、10月より重症化リスクの高い方などから順次接種を開始しており、今後の到来が予想される第8波へ備えるなど、感染拡大防止に努めてまいります。

今後も国や北海道と連携し、ワクチン接種の実施に万全を期すとともに、感染症の蔓延防止や住民と事業者への支援に取り組んでまいりますので、議員各位におかれましてもご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、経済対策事業について、補正予算案を本会議に提案しておりますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

3、北朝鮮の弾道ミサイル発射に伴う対応について。

10月4日火曜日午前7時22分頃、北朝鮮が発射した弾道ミサイルが7時28分頃から7時29分頃にかけて東北地方の上空を通過し、その後、7時44分頃、太平洋上の日本のEEZ（排他的経済水域）の外側に落下したものと推測されています。

当町においては、7時27分にJアラート（全国瞬時警報システム）及び緊急速報メールを通じて発射情報が伝えられ、この情報を受け、企画防災課危機管理室職員が登庁し、当該事案に係る情報収集を行うとともに、関係機関との連絡調整を行いました。ミサイル通過後における住民からの問合せもなく、町内の落下物等による被害も見受けられませんでした。

今後とも、緊急時の情報収集時には万全の体制で臨んでまいります。

4、安倍晋三元内閣総理大臣の国葬に伴う献花台の設置について。

9月27日に開催された安倍晋三元内閣総理大臣の国葬に際し、安倍元首相が2008年、北海道洞爺湖サミットの開催地の宣言をされた洞爺湖畔の祈念モニュメントの傍らに献花台を設置いたしました。

当日は、安倍元首相とのお別れを悼み、多くの方が献花に訪れ、62名の方々が記帳されました。

なお、芳名帳につきましては、ご遺族にお届けしたところでございます。

安倍元首相には、北海道洞爺湖サミットの洞爺湖町での開催に一方ならぬご尽力を賜ったことに感謝を申し上げますとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

5、各種事務事業の取組状況について。

前会議から本会議までの各種事務事業の取組について、次のとおり報告いたします。

なお、朗読は省略いたします。

以上でございます。

○議長（大西 智君） 以上で町長の行政報告を終わります。

次に、教育長の行政報告を許します。

渋川教育長。

○教育長（渋川賢一君） それでは、教育委員会の行政報告を申し上げます。

一つ目、寄附についてであります。

前会議から本会議までの間、次の方より寄附の申出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

一つ、食材の寄附。洞爺湖町洞爺給食センターへ、虻田郡洞爺湖町大原107番地10、寺嶋政明氏、ロロンかぼちゃ8個、ネットメロン8個、大根30キログラム。

二つ目でございます。公立高等学校配置計画についてであります。

9月6日、北海道教育委員会は、令和5年度から令和7年度に係る公立高等学校配置計画と令和8年度から令和11年度までの見通しを公表しました。

胆振西学区に関しては、本年4月に公表された計画案からの変更はなく、令和5年度に伊達開来高等学校で1学級増や室蘭栄高等学校で1学級減、令和7年度に室蘭工業高等学校で1学級減などとなっています。

また、令和8年度から令和11年度、2026から2029年度までの見通しとして、4年間で公私比率勘案後3から4学級に相当する中卒者の減、中卒者数や欠員の状況、学校・学科の配置状況を考慮し、最大学級数を設置する室蘭市を中心に、周辺市を含め、再編整備を含めた定員調整の検討が必要となっています。

なお、虻田高等学校が含まれる地域連携特例校に関しては、5月1日現在の第1学年の在籍者数が20人未満となった場合は、所在市町村をはじめとした、地域における高校の教育機能の維持向上に向けた具体的取組とその効果を勘案した上で、再編整備を留保としています。この内容に沿い、令和4年度の1年生在籍者数が21人の虻田高等学校については、令和7年度は再編整備の対象外となっています。

3、各種事務事業の取組状況についてであります。

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

なお、朗読については省略させていただきます。

以上でございます。

○議長（大西 智君） 以上で、行政報告を終わります。

◎議案第38号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（大西 智君） 日程第4、議案第38号令和4年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

武川副町長。

○副町長（武川正人君） 議案書の1ページをお開き願いたいと思います。

議案第38号令和4年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第6号）でございます。

令和4年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ1億4,591万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ79億120万4,000円とするものでございます。

11月会議の補正予算案につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に伴う事業に係るものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明をさせていただきますので、4ページ、5ページをお開きください。

まず、歳入でございます。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金の増額は、子育て世帯等臨時特別支援補助金、価格高騰緊急支援給付金でございます。電気・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、低所得者に対し、1世帯5万円を給付するものでございます。10分の10で国庫補助でございます。

内訳につきましては、事務費補助金として338万6,000円及び子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金が9,295万円となっております。世帯数につきましては1,859世帯でございます。

7目新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時補助金の増額につきましては、歳出の14款新型コロナウイルス感染症対策費に充当するものでございます。

次に、6ページ、7ページをお開きください。

13款、1項、1目予備費につきましては、1,806万4,000円の減額です。

14款、1項新型コロナウイルス感染症対策費、1目生活支援対策費の増額は、まず、旧住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業で、1節報酬から13節物品借り上げまで、臨時特別交付金事業に係る経費でございます。18節西いぶり広域連合負担金は、給付金システム改修に係る負担金、同じく18節電力・ガス・食品等価格高騰緊急支援給付金は、電力・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、低所得者（非課税世帯）に対して、1世帯当たり5万円を給付するものです。1,859世帯、10分の10の国庫補助です。

次に、10としまして、元気湧く湧く商品券給付事業は、10節消耗品費と11節通信運搬費及び12節元気湧く湧く商品券取扱委託料として、新型コロナウイルス感染症の長期化やエネルギー、食料品等の価格高騰により大きな影響を受けている洞爺湖町内の全世帯に対して、家計負担軽減を図ることを目的に、町内の使用できる商品券を配布するものです。対象世帯につきましては4,800世帯を見込んでございます。

2目経済対策費の増額は、まず1として、商工支援対策事業で、18節プレミアム飲食券発行事業補助金として、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により大きな影響を受けている町内飲食店等に対し、事業継続を下支えするため、プレミアム付飲食券を発行する事業です。販売価格は2,000円、額面価格は7,000円でございます。7,000円の内訳につきましては、共通飲食券が3,000円、スナック・バー券が3,000円、タクシー券が1,000円でございます。プレミアム率に換算しますと250%でございます。町民1人2セットまで購入可能で、1,200

セットに達した時点で終了するものでございます。

同じく18節貨物自動車運送事業者燃料高騰対策支援金は、原油価格高騰により影響を受けている貨物自動車運送事業者の支援を目的に、9月会議で予算議決を受けた事業ですが、当初見込みの車両台数に変更を生じたことから、不足分を追加補正するものでございます。

次に、6としまして、畜産業飼料高騰対策支援事業は、18節畜産業飼料高騰対策支援金として、飼料価格高騰の影響を受けた畜産農業者等に対し、配合飼料価格の一部を支援するものです。対象は、町内で畜産を営む20件の畜産農家で、1頭当たりの支援金は、1件当たり上限を100万円といたしまして、乳牛・肉牛については5,000円、軽種馬については3,000円、豚については1,000円でございます。

内訳としましては、乳牛・肉牛は3,162頭、こちらで上限3件の農業者がおります。2として、軽種馬は50頭、豚は35頭を見込んでございます。

3目衛生費の増額は、4として、介護・障害福祉事業所エネルギー物価高騰対策支援事業で、18節エネルギー物価高騰対策支援金として、介護・障害福祉サービス施設事業者を対象に、エネルギー、食料品価格高騰分などの支援として、事業所規模等の区分に応じて支援金を給付するものです。

まず、1として、町内に本部・事業所を有し、複数の事業所を営むものとして4件、50万円、計200万円。2として、町内に本部・事業所を有し、単一で事業所を営むものとして3件、1件当たり10万円で、計30万円。3として、町外に本部・事業所を有し、単一で事業所を営むものとして5件、1件当たり5万円として、計25万円を計上するものでございます。

以上、ご提案いたします。

○議長（大西 智君） 提案理由の説明を終わります。

これから、質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（大西 智君） 質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（大西 智君） 討論なしと認めます。

これから、議案第38号令和4年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算についてを採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（大西 智君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第38号令和4年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算については、原案のとおり可決されました。

◎散会の宣告

○議長（大西 智君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

明日から12月の定例日の前日までは休会となっておりますので、ご承知願います。

本日は、これをもって散会いたします。

（午前10時25分）

会議の経過は以上のとおり相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員